

ボーリング柱状図

調 査 名 平尾小学校講堂兼体育館改築等工事地質調査業務委託

ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 2		調査位置		福岡市中央区平尾3丁目29番1号					北緯		33° 34' 31.68"						
発注機関	福岡市財政局 アセットマネジメント推進部 施設建設課					調査期間		平成 27年 9月 15日 ~ 27年 10月 8日			東経		130° 23' 48.33"					
調査業者名	アイアール株式会社 電話 (092-409-6363)		主任技師		隅田 真文		現代場 代理人		隅田 真文		コ 鑑 定 者		ア 隅田 真文		ボーリング 責任者		原 宏嗣	
孔口標高	KBM +0.23m	角 度	180° 上 90° 下 0°	方 向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤 勾配	鉛直 90°	水平0°	使用 機種	試錐機		D-0		ハンマー 落下用具		半自動落下		
総掘進長	6.00m									エンジン		NFAD-8		ポンプ		BG-3		

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記 事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験										原位置試験		試料採取			室内試験(掘進月日)		
											深度 (m)	10cmごとの打撃回数			打撃回数／貫入量 (cm)	N 値	深度 (m)	試験名および結果	深度 (m)	試料番号	採取方法							
												0	10	20														
		0.03	0.20	0.20		盛土(砂質土)	褐灰		盛土材は、花崗岩起源の砂質土からなる。		1.15	6	7	8	21/30	21												
1					強風化頁岩	灰と褐灰			頁岩風化残積土。岩組織明瞭に残すものの風化により土砂化し土棒状コアにて採取される。固結粘土状を示す。		1.45	9	6	6	21/30	21												
2					頁岩	暗緑灰			コア状況は、亀裂少なく20～30cmの柱状コアからなる。岩質はやや軟質でハンマーの打診で濁り音を発する程度の硬さである。		2.15																	
3	-2.77	2.80	3.00								2.45	21	29/2		50/12	125												
4											3.00																	
5											3.12																	
6	-5.77	3.00	6.00								4.00	50/6			50/6	250												
7											4.06																	
											5.00	50/5			50/5	300												
											5.05																	
											6.00	50/2			50/2	750												
											6.02																	

- 本資料は、工事等により現況と整合しない場合があります、現在の位置関係や地質状況などを特定するものではありません。
- 本資料は、参考データとして利用し、現在の地質状況は、再度ボーリングを行う等して確認をお願いします。